

本校の教育

1 学校教育目標

- ◎ めあてをもち 進んで学習する子
- ◎ 礼儀正しく思いやりのある子
- ◎ 心身ともにたくましい子
- ◎ ねばり強くやりぬく子

【具体目標】

教育目標	指 標
◎めあてをもち 進んで学習する子	○人の話をしっかり聞ける子 「目で・耳で・心で」 ○計画を立てて、進んで学習できる子 ○筋道立てて考えることができる子 ○自分の考えを進んで発表できる子
◎礼儀正しく 思いやりのある子	○元気よくすすんであいさつができる子 ○相手の立場や気持ちを考えて行動できる子 ○美しいもの、正しいことに感動する子 ○みんなのために役立つことができる子
◎心身ともにたくましい子	○進んで体をきたえることができる子 ○心身ともに健康で明るい子 ○健康や安全に気をつけて行動できる子
◎ねばり強くやりぬく子	○自分で考えることができる子 ○最後までやりとげることができる子 ○進んで働くことができる子

2 本年度の重点目標

- ◎ 自ら課題を見つけ、計画的に学習する子を育てる
- ◎ 思いやりの気持ちを持って、自律的に行動する子を育てる

【めざす児童像】

- 自ら進んで学習する子
- 思いやりのある子
- 礼儀正しい子
- ものを大切にする子
- 健康で明るい子

【めざす教師像】

- 子どもを愛し、一人一人を大事にする教師
- 教育に情熱を燃やし、授業を工夫する教師
- 使命感に燃え、柔軟な発想を展開する教師
- 絶えず自己研鑽に努め、職務に専念する教師
- 心身共に健康で、周囲に配慮のある教師
- 学校・家庭・地域と連携協力に務める教師

【めざす学校像】

- 子どもの居場所があり、絆がある学校
- 子どもが生き生きと活動できる楽しい学校
- よく遊び、よく学び、個性や特技がじっくり伸ばせる学校
- 子どもが尊重され、愛情と信頼できびしく育てる学校
- 環境整備が行き届き、花いっぱい、緑いっぱい潤いのある学校
- 家庭・地域と密接に連携した開かれた学校

(1) 具体的な重点項目

- ・ 日常的な授業改善の推進
- ・ 体力向上と望ましい運動習慣の確立
- ・ 学習規律の徹底
- ・ いじめの未然防止と早期発見・早期対応体制の確立

(2) 学校経営の努力点

① 学習指導要領に準拠した教育課程の充実と完全実施

- ア 教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間、外国語活動の年間計画作成と授業時数を確保する。
- イ 全国や沖縄県、糸満市の各種学力検査の結果を活用した年間指導計画を作成する。
- ウ 各教科・領域等において言語活動の充実を進める。

② 学級・学年経営の計画的実践とマネジメント・サイクルの充実

- ア 学校教育目標を踏まえた学級・学年目標を具現化し、指導の手だてを明確にする。
- イ 教師と児童、児童相互の望ましい人間関係づくりを推進する。
- ウ 学習規律や学習習慣など学習を支える力の育成に努める。

③ 学習指導法の創意工夫と学力向上推進の充実

- ア 確かな学力の確実な定着を図る。
 - (ア) 子どもの主体的な学習活動を中心とした授業の展開
 - (イ) 基礎的・基本的な内容を重点的に指導
 - (ウ) 言語活動を通して思考力・判断力・表現力の育成
 - (エ) コミュニケーションの能力の育成
 - (オ) コンピュータ操作・情報活用能力の育成
 - (カ) 図書室利用指導の充実と読書活動の充実
- イ 評価方法を改善する。
 - (ア) 学習指導要領の目標を基に、具体的な評価規準(基準)を設定するとともに評価方法の改善に努める。
 - (イ) 児童の良さや進歩の状況を毎時間評価する。
 - (ウ) 授業のねらいを明確にし、指導と評価の一体化を図る。
- ウ 効果的な学習指導をめざす。
 - (ア) 教材の工夫による問題解決的学習、体験的学習の充実
 - (イ) パソコンや教育機器・教具の効果的活用による指導法の工夫
 - (ウ) 地域人材・施設の活用
- エ 個に応じた学習指導の工夫・改善を行う。
 - (ア) 諸検査の活用と各児童の課題の明確化
 - (イ) 習熟度別指導(少人数指導)や協力的な指導など指導形態の工夫改善
 - (ウ) 補習指導を毎週水曜日に計画的に実施する
 - (エ) 全校体制で意図的・計画的な宿題の与え方の充実を図る。

- ④ 特別支援教育の充実
 - ア 校内特別支援委員会(就学委員会)の定例化と生徒指導委員会との連携強化を図る。
 - イ 指導内容と指導方法の工夫改善(個別の教育支援計画、指導計画の作成)を図る。
 - ウ 交流学習の充実拡大と全職員の協力体制を確立する。
 - エ 特別支援学級・通級指導教室の理解啓発と教育相談の充実を図る。
 - オ 発達障害児(LD、ADHD、高機能自閉症等)の理解と推進を図る。
- ⑤ 生徒指導と教育相談の充実強化
 - ア いじめ・問題行動の未然防止と迅速な組織的対応を図る。
 - イ 問題行動・不登校気味の児童の早期発見とケース会議による情報の共有化を図る。
 - ウ 教師やカウンセラーによる教育相談の充実と家庭や地域・関係機関との連携を図る。
 - エ 教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間を通して基本的行動様式の育成を図る。
 - オ 家庭と連携した基本的な生活習慣の形成を図る。
 - カ 時間順守と集団規律の確立を図る。
- ⑥ 健康・安全教育の充実
 - ア 自ら安全意識を持ち、行動できる実践力の育成を図る。
 - イ 体育専科教員を中心にした体位・体力の向上、健康の増進に努める。
 - ウ 食育に関わる全体計画の作成と推進を図る。
 - エ 学校安全計画を推進(安全指導、各種訓練、安全教室等)する。
 - オ 学校保健委員会の開催と改善内容の周知を図る。
- ⑦ 道徳教育の充実
 - ア 道徳教育の全体計画と年間指導計画の充実を図る。
 - イ 道徳の授業内容の充実による道徳的実践力の育成を図る。
 - ウ 各教科・特別活動・総合的な学習の時間等と関連した年間指導計画の充実を図る。
 - エ 道徳教育推進教師を中心とした研修体制の充実を図る。
- ⑧ 特別活動の充実
 - ア 特別活動の全体計画と年間計画の充実を図る。
 - イ 集団活動・体験的な活動を通して自主的・実践的な態度を育成する。
 - ウ 学級活動の充実を図る。
 - エ クラブ活動・児童会活動の計画的実践を推進する。
 - オ 学校行事の効率的運営と工夫改善を図る。
- ⑨ 総合的な学習の時間の充実
 - ア 学習指導要領に沿った目標の設定と評価に努める。
 - イ 本校において定める目標に沿って、全体計画と年間指導計画を作成する。
 - ウ 育てようとする資質や能力及び態度については、学年の発達段階に応じて系

統的に視点を示す。

エ 各教科、道徳、外国語活動及び特別活動で身に付けた知識や技能等を相互に関連付け、学習や生活において生かし、それらが総合的に働くようにする。

⑩ 進路指導(キャリア教育)の充実

ア 個性を伸ばし、個を生かす「めあて」指導の徹底

イ 教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間との関連や系統性を押さえた全体計画の作成

ウ 職場見学など体験活動の充実

⑪ 平和教育の充実

ア 平和の尊さと人間の尊厳や生命を尊重する態度の育成と平和教育旬間の実施

⑫ 人権教育の推進

ア 命や人権を尊重する心を育み、一人一人の良さや可能性を伸ばす指導の充実

⑬ 国際理解教育の推進

ア A E T等の活用による外国語教育の充実

⑭ 情報教育の推進

ア 学校教育全体を通じた情報教育の推進に努める。

イ 教科・総合的な学習の時間等と関連した内容や指導方法を工夫する。

⑮ 環境教育の推進

ア 身近な環境に目を向け、保全・創造していく実践的な態度、能力の育成に努める。

イ 環境教育に関わる全体計画の作成と充実

⑯ 教育環境の整備

ア 学習環境の整備

(ア) 学習に相応しい教室の環境整備

(イ) 学級経営を充実し望ましい人間関係の育成を図る。

(ウ) 学校・学年掲示板の有効活用による児童への啓発を行う。

(エ) IT 活用により貸出業務の迅速化と希望図書調査による学校図書室の活用を図る。

(オ) 飼育小屋の整備により授業での活用を図る。

イ 学校美化(緑化)計画とその整備

(ア) 学級園・教材園等の整備により四季を通して花や緑の多い学校を作る。

(イ) 清掃指導の徹底と勤労意欲の育成

(ウ) 校地・校舎の保清と補修整備

ウ 師弟同行の愛汗活動の促進

⑰ 開かれた学校づくりの推進

ア 全職員参画による学校経営の推進

イ 諸教育活動への地域人材及び福祉施設等の活用を図る。

ウ 授業参観、教育懇談会等学校の教育活動の公表・公開に努める。

エ 学級・学年P T A活動の充実を図り、P T A活動の活性化に努める。

オ 運動場、体育館、その他施設の地域への開放に努める。

カ 地域の伝統的な行事や活動への連携協力の推進を図る。

キ 学校評価、学校評議員会の実施で教育活動の改善を図る。

⑱ 職員研修の充実

ア 学校課題に基づいた指導法の工夫改善

(ア) 全校統一テーマ設定と校内研修を通じた指導法改善を行い、成果を報告する。

(イ) 全学年研究授業の実施と学年会や教科部会を通じた再検証を実施する。

イ 学習指導要領の趣旨に基づいた授業改善

(ア) 基礎的・基本的な知識・技能の習得のための重点的指導の実施

(イ) 「思考力・判断力・表現力」育成のための言語活動の工夫改善

(ウ) 学習意欲の向上と学習規律の定着に関わる創意工夫

ウ 全教諭が年間1回以上公開授業(主要教科)を実施し、専門性の向上に努める。